



学校運営協議会だより

第4号

一貴山小学校運営協議会
令和7年12月23日
担当 永末 文二

第4回学校運営協議会

12月17日に学校運営協議会を実施しました。今回は、2回目の拡大学校運営協議会として、来年度に新たに始まる「教育課程の特例」に向けて、教職員を交えて「育てたい子どもの姿」や「そのための具体的活動」について熟議を行いました。

具体的活動では、学校運営協議員さん方が子どもの頃に体験して、楽しかったことや思い出に残っていることなど、さまざまな御意見をいただきました。

育てたい子どもの姿

- 楽しく学校に通う子ども
- 学校が大好きな子ども
- 思いやりのある子ども
- 友達と協力する子ども
- 夢や目標をもち、挑戦する子ども。
- あきらめない子ども
- ねばり強い子ども
- 思考し、正しく判断できる子ども
- 自己表現できる子ども
- その他
 - ・健康安全に過ごす子ども
 - ・整理整頓や掃除を頑張る子ども
 - ・素直な子ども
 - ・元気な子ども

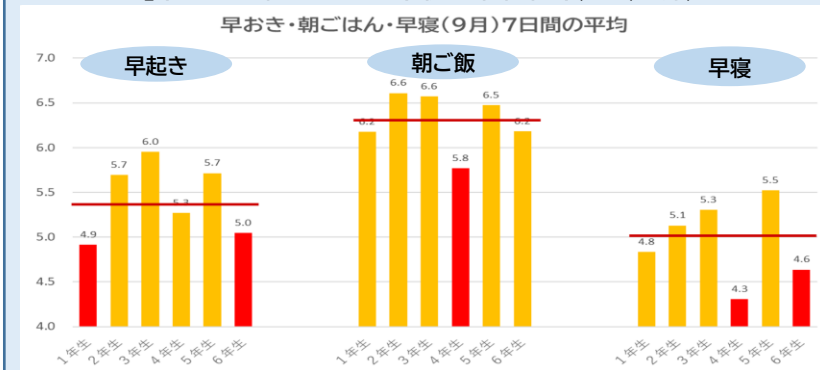
そのための具体的活動

- ◆全校児童での遊び
 - ・クイズ大会
 - ・スタンプラリー
 - ・缶けり
 - ・かくれんぼ
 - ・陣つき
 - ・すもう大会
 - ・やきゅう
 - ・そり遊び
 - ・すべり台
- ◆グループ対抗戦
 - ・ドッジボール大会
- ◆ものづくり
 - ・野菜づくり→調理
 - ・花の栽培
 - ・もちつき
 - ・竹とんぼづくり
 - ・いちごづくり
 - ・はんごう炊飯
 - ・しめなわづくり



熟議に先立って「[ファミリー][コミュニティ]」の取組結果（下記参照）について、報告をしました。

【早起き・朝ごはん・早寝の取組結果】（9月）



- 「朝ごはん」の習慣は比較的に定着している。
- 生活習慣に課題が見られる学年がある。
- 早寝早起きの習慣が定着していない児童が比較的多い学年がある。

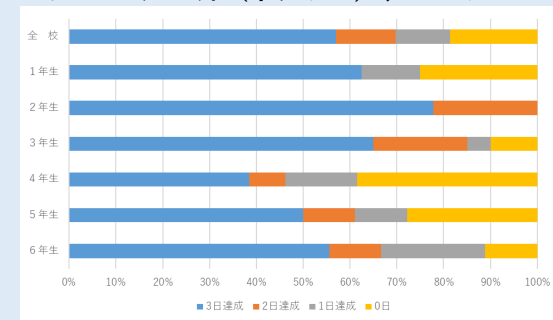
【あいさつの取組結果】

- 全校的にあいさつができています。
- 保護者の記述には、「あいさつができていて気持ちがいい」と肯定的な評価が多かった。
- △高学年は「まあまあ」できていると自己評価する児童が多く、比較的消極的である。

【家庭読書の取組結果】

- 2, 4学年児童は、他学年児童に比べ、読書活動をしている。
- 昨年に比べて、高学年の読書活動に伸びが見られる。
- △読書時間の二極化が見られる。

【ノーマホ・ノータブレット（下グラフ）、ノーゲームの取組結果】



- 低学年は、ゲームもスマホ・タブレットも制限することができている。
- 特に4年生はゲームやスマホ・タブレット等の時間を自己調整して、早寝早起きの習慣を身に付けることが望ましい。

令和8年度には、さらなる「教育の質の向上」をめざして、従来の教育活動や教育課程にとらわれない、「学校裁量の時間」を設定します。

今回の熟議の内容をもとに、「学校裁量の時間」について、校内で検討を重ねていきます。詳細につきましては、今後学校だより等を通して、改めて説明させていただきます。

第5回学校運営協議会は2月3日（火）を予定しています。